

いは消費の増というものは相當大かな。パーセント換算であつておわけや、物に、
 全消費税等はやはり同じに伸びるから山車のおや、百十万余の伸びをあらへ、
 二百九万余の伸びを計上いたしました。要點が、税も同様の理由に基いて、おりの伸
 びとあらへ、千四百五十人、田ともものを見積りをして、さうな次第でござります。自
 的税である都市計画税でござります。お土地家屋等の評価をあらへ、七十五万の伸
 びで、百四十万の伸びを計上いたしました。お山の国有提供施設、神社、市町村助
 成、交付金でござります。前年度予算と比較して、百五十万の減となつて
 おります。一九九年度における確定は、三千四百五十万、田とものような数値に
 なるおわけでした。繰越後に確定して、赤字もした。お、東数を計上いたしました。
 ここには本年度と同額あるものと、おのち若干の余力を残して、おわけや
 二千四百五十万と計上したわけや、ござります。お、これは依に、おのち基礎交付金と
 おわけや、おのち、おのち、おのち、おのち、おのち、おのち、おのち、おのち、おのち、おのち、
 中には、金、
 中には、金、

る。本年は五百六十何万の増額を付税もありませんが、ベースアップで特別交付税
とござりまするので、まだ地方交付税の中へはゆわけてもった歳入ではなかつたところ
ろつたわけであつてござりまする。金額金及び負債金にござりまするが、これも前年数に比
べると少し使ひがえつたところです。首長費の内を計上した次第でござりまする。
又使用料及び手数料にござりまするの、総務関係の使用料等では若干の減算もござ
りまするが、これを相殺したし、本年は公営住宅の使用料せ、手数料等の中
に土木使用料という目を取つて、ふみ五百九十六万円を見込め、ふみを相
殺して五百六十五万円内に見込んであります。決は総務手数料その
りであるが、雑持株本、債権譲渡株本、一般証明料の関係で、更領を勘案
してしまつて百六十五万円内を計上したのである。衛生手数料は、慶
井市材料の年で、前年度と比較して大巾に減つておりますが、これはほぼ更領
に引いたものを差しこむに、年の後方の販売手数料等をあへて合せて、ハ
百六十五万円内で総額九百十九万七千円と見込んだ次第でござりまする。国庫支

けな。給配水とせしむ。井水の多き所の能力はあつたが、ありき。給配
 水のための用地買収費として、千七百円と第三種水場の配水事業費千五百

今より内、直接事業の支出額が三千七百四十万五千円と、営業設備費の
百九十五万四千円、企業債償還金等が二百九十九万五千円、合計四千四百
百万円を計上いたし、次第がござります。なお四年後の事業としての計画
と、そのうちあるべき事とと超債の三千五百万円が止まり、その場合、あるいはそ
れ以上の場合もあるかも知れませんが、それ以上は超債の見込みがある場合
にはさらに補正によりまして、明細表の中に事業にもなると思はれますが、大体
三千五百万円程度は可能であらうという見通しに立ちまして、計上いたし、た
次第がござります。一、明細表に金にござりましては、本年の事業、半ばまで、超債
見込み額をある、その限度額を二千万と定めて、次第がござります。第一、第一は
議会の議決を経なければならぬというござりまして、職員給与費、千七百五十万

四年内 交際費八万円を計した次第でござります。第×条は棚卸資産
 の購入限額額を四百五十万円の手定額として計上した次第でござ
 ります。以上がわりのくひを因りて、四年年度の水道事業会計予算
 の説明を終らせていただきます。因りて。

一、議長（高橋平左衛門）
二、了、暫時休会の長しき事。

休鷄 五斤 五斤

宋議之時 二王命

一、議長高橋千春君
休日前より引越し、今議事堂に在り。議事堂第3号

2 説明より鑑行の欠く事。森田助教

助役森田幸造君登壇

一、助役森田幸造君より、昭和十年、新國民健康保険特別会社の
 予算につき、説明申し上げたいと存じます。当年度の國民健康保険の
 予算額は、歳入歳出の五年平均を基として算出され、内容とい

たしめては、特に経済に基き、して、国の内は、都のうらや、支、税金等が、
いも、歳入、の、種、多、岐、的、な、裏、付、を、も、つ、る、参、考、の、材、を、あ、ら、わ、せ、る、事、が、
の、般、計、の、本、年、度、予、算、に、お、き、し、て、は、特、に、百、万、の、繰、り、あ、り、せ、ら、れ、し、
て、国、庫、と、し、て、は、百、万、と、し、て、受、け、い、れ、る、歳、入、を、あ、ら、わ、せ、る、事、が、
その、中、に、被、保、健、者、自、体、が、お、お、し、る、事、が、
年、の、あ、ら、わ、せ、し、て、は、先、程、条、例、改、正、で、お、し、し、た、通、り、前、年、度、の、
予、算、に、比、較、し、し、て、は、百、万、の、増、を、あ、ら、わ、せ、る、事、が、
の、緊、急、は、正、算、に、基、き、し、て、予、算、の、増、加、を、あ、ら、わ、せ、る、事、が、
い、ま、し、の、し、の、お、お、し、る、事、が、
か、か、り、の、お、お、し、る、事、が、
と、い、い、事、と、し、て、被、保、健、者、の、お、お、し、る、事、が、
ら、あ、ら、わ、せ、る、事、が、
ア、レ、は、か、か、り、の、お、お、し、る、事、が、

給、付、の、由、に、お、お、し、て、は、自、主、的、に、増、加、し、し、る、事、が、
に、至、る、事、が、
健、康、保、健、特、別、会、計、に、お、お、し、る、事、が、
計、の、説、明、に、お、お、し、て、は、
町、福、生、町、計、算、に、お、お、し、る、事、が、
と、い、い、事、が、
内、容、と、し、て、は、
あ、ら、わ、せ、る、事、が、
一、般、計、の、繰、上、金、と、し、て、は、
三、十、五、万、円、と、し、て、は、
二、の、会、計、に、お、お、し、る、事、が、
ら、あ、ら、わ、せ、る、事、が、
を、お、お、し、る、事、が、